

群盗

歌劇「群盗」 *I Masnadieri*

全4幕《日本初演》原語上演・字幕付き

原作＝シラー「群盗」*Die Räuber*

作曲＝ヴェルディ

創造する劇場として情報発信をめざす
びわ湖ホールが、日本最高水準の力を結集し
自主制作するプロデュースオペラの第2弾。
びわ湖ホール芸術監督 若杉弘の
総監督・指揮によるヴェルディ作曲の歌劇「群盗」を
日本初演いたします。どうぞ、ご期待ください。



主な出演者・スタッフ 総監督・指揮＝若杉 弘／演出＝鈴木敬介／装置＝イタロ・グラッシ *Italo Grassi*／衣裳＝ステイーヴ・アルメリーギ *Steve Almerighi*／照明
コーディネータ＝石川紀子／舞台監督＝幸泉浩司／プロダクションディレクター＝小栗哲家／合唱＝びわ湖ホール声楽アンサンブル・東京オペラ
シンガーズ／管弦楽＝大阪センチュリー交響楽団 **キャスト** マッシミリアーノ＝小鉄和広／カルロ＝福井 敬／フランチェスコ＝福島明也／アマーリア
＝林 康子／アルミーニオ＝松浦 健／モーゼル＝長谷川 顯 (21日のみ)・新保堯司 (24日のみ)／ロルラ＝湯川 晃 (21日のみ)・行天正恭 (24日のみ)

1999年10月21日(木) 16:00開演／10月24日(日) 14:00開演 滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール 大ホール

群盗

歌劇「群盗」I Masnadieri

全4幕《日本初演》原語上演・字幕付き
原作=シラー「群盗」Die Räuber 作曲=ヴェルディ

びわ湖ホールは、西日本初の4面舞台を備えた舞台芸術施設として、国内外で展開される舞台芸術を提供するだけでなく、創造する劇場として情報発信をめざしています。その中でも、プロデュースオペラは劇場の顔となるもので、びわ湖ホール芸術監督若杉弘の総監督・指揮により、日本の最高水準の力を結集し年1回のペースで、日頃上演される機会の少ない名作を自主制作するものです。前回の「ドン・カルロ」(全5幕版/日本初演)は、おかげさまで全国の皆さまから大きな反響をいただきました。

第2作目となる今回は、同じくシラー原作、ヴェルディ作曲の歌劇「群盗」(全4幕/日本初演)を上演いたします。出演は、わが国屈指のプリマドンナ林康子はじめ、前回のドン・カルロでタイトルロールを演じ、また出光音楽賞を受賞した福井敬、安定した実力を誇る福島明也や小鉄和広など、豪華なキャストでお送りします。また、ボローニャ歌劇場イタロ・グラッシのすばらしい舞台装置やスティーヴ・アルメリーギの衣裳など、国際的な協力を得てお送りする豪華な舞台を是非ご鑑賞ください。

作曲：ジュゼッペ・ヴェルディ
Giuseppe Verdi (1813-1901)

イタリア・パルマ近郊に生まれる。7歳から音楽を学び、26歳でオペラ処女作「オバルト」を発表。1842年「ナブッコ」で大成功を収め、彼の名は全ヨーロッパに広まった。劇的な音楽と力強い合唱、愛国的な作品は人々の情熱を沸き立たせ、イタリア独立運動の象徴的存在になる。1847年、「マクベス」に続く第11作目のオペラとして「群盗」を完成。ロンドンの王立歌劇場で初演。音楽と演劇の統合を常に目指した、19世紀イタリア・オペラを代表する巨匠である。

■あらすじ

18世紀のドイツを舞台にした悲劇。父マッシミリアーノから勘当されたカルロは、故郷に残してきた恋人アマーリアを想い、父との関係を修復すべく手紙を書くが、父の愛を一身に受けた兄を憎む弟フランチェスコの手紙書き換えなどの仕業により、その願いははかなく消える。そんな社会の不合理への憤りから、カルロはロルラや仲間たちと盗賊となり、首領に選ばれる。

弟フランチェスコは従者アルミーニオを使って、父マッシミリアーノや兄の恋人アマーリアに、兄が戦死したと偽りの報告をする。差し出されたカルロの剣には、アマーリアがフランチェスコの妻になるように、との遺言が書き留められていた。怒りと絶望のあまり気を失って倒れたマッシミリアーノは、フランチェスコの仕業により棺に入れられたまま幽閉される。

フランチェスコとの結婚の祝宴から逃れたアマーリアは、アルミーニオからカルロとマッシミリアーノが実は生きていることを知らされる。そこへ突然現れたフランチェスコ。アマーリアは彼を拒絶し、再び逃れた森の中で偶然にもカルロと出逢う。喜びながらもアマーリアと結ばれるには自分は悪業が過ぎたと後悔するカルロ。一旦は自殺を図ろうとするが、父が古城に幽閉されていることを知り、フランチェスコへの復讐を誓う。

父を助け出し、誤解も解けて許し合うカルロのもとへ、盗賊たちがアマーリアを連れてくる。彼女はカルロのもとに駆け寄るが、仲間の盗賊たちに裏切られるかと迫られたカルロは冷たくアマーリアを突き放す。そして永遠に呪われたわが身に絶望し、アマーリアを自分の剣で刺し絞首台へと向かう。



●総監督・指揮=若杉 弘

●演出=鈴木敬介

●装置=イタロ・グラッシ
Italo Grassi

●衣裳=スティーヴ・アルメリーギ
Steve Almerighi

●照明コーディネーター=石川紀子

●舞台監督=幸泉浩司

●プロダクションディレクター=小栗哲家

●合唱=びわ湖ホール声楽アンサンブル
東京オペラシンガーズ

●管弦楽=大阪センチュリー交響楽団

●マッシミリアーノ
小鉄和広

●カルロ
福井 敬

●フランチェスコ
福島明也

●アマーリア
林 康子

●アルミーニオ
松浦 健

●モーゼル
長谷川顯 (21日のみ)

●ロルラ
湯川 晃 (21日のみ)

●新保堯司 (24日のみ)

●行天正恭 (24日のみ)

●入場料

◆S席 14,000円/A席 12,000円/B席 9,000円/C席 7,000円
D席 5,000円/E席 3,000円(いずれも全席指定) ◆6歳未満のお子様はご入場になれません ◆開演後のご入場はしばらくお待ちいただくことになります。
◆やむを得ない事情により、出演者が変更になる場合があります。

●チケット取り扱い

◆びわ湖ホール TEL.077-523-7136 ◆チケットぴあ TEL.06-6363-9999
◆チケットセゾン TEL.06-6232-9090 ◆京都音協P.G. TEL.075-211-0261

チケット発売開始 5月15日(土) 10時

◆友の会優先発売開始 5月12日(水) 10時

●【びわ湖ホール友の会】会員募集中!

◆財団法人びわ湖ホール事業部広報営業課 TEL.077-523-7137

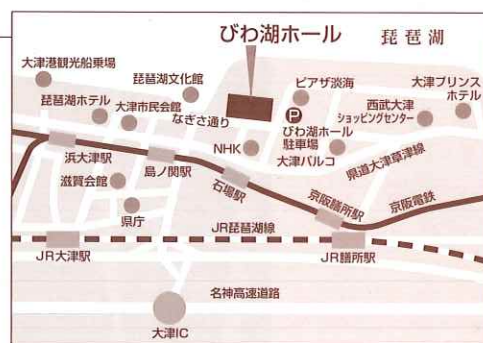
滋賀県立芸術劇場

びわ湖ホール

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15番1号

●交通のご案内

京都から9分、大阪から39分、名古屋から60分
(JR利用・大津駅着)
●JR大津駅前よりバス約5分
(びわ湖ホール前下車)
●JR琵琶湖線「大津」駅、「膳所」駅より徒歩約15分
●京阪電鉄「石場」駅より徒歩約3分
●名神高速大津ICより約5分
(びわ湖ホール駐車場854台・有料)



Asahi
アサヒビール



アサヒビールは、お客様に
最高の品質の商品をお届けすることを
願っています。それとともに、
世界や日本を代表する芸術文化の中から、
選りすぐったものをご紹介できることを
喜びとしています。

アサヒビール株式会社

ビールは20歳になってから。

